



# マウンティング ブラケット及び プラットフォーム

Mounting Brackets and Platforms

メスグリオは、ナノポジショニングシステム用に特別に設計した光学部品ホルダ及びアクセサリを数多く製造しています。これには、この章に記載されている、ファイバーホルダ、レンズホルダ、ウェーブガイドマウント、そのためのアクセサリが含まれています。

小さなリードスロットシステムが、様々なデバイスをマウントするためのアクセサリに採用されています。このシリーズの製品のトッププレート上には、幅3 mmの精密な溝が機械加工されています。標準のマウント及びホルダの底面には、溝に対応する突起が設けられています。この機構により、光軸への初期アライメントや調整準備を容易にしています。マウント及びホルダは、小さなクリートとM3のキャップスクリューにより、トッププレートに簡単に固定することができます。全てのアクセサリには、キャップスクリュー、クリート、アレンキーが付属しています。

全てのアクセサリ及びホルダは、プラットフォームの上方12.5 mmに光学素子が位置するように設計されています。これにより、ファイバー、光学素子その他のデバイスは、統一された光軸高さに保持されます。マイクロブロック™、ナノマックス™ 300、ローラーブロック™ シリーズの光軸高さは75 mm、ナノブロック™、ナノマックス™ 600の光軸高さは125 mmです。

## 固定プラットフォームとマウンティングブラケット

ナノポジショナによりシステムを組合せる時、ステージの可動トッププレートに隣接した、固定されたプラットフォームに光学部品をマウントすると便利な場合があります。プラットフォームには、固定プラットフォームと、固定プラット

フォームブラケットの2種類のタイプがあります。

固定プラットフォームは、標準の溝付きマウント面を持ち、光学定盤に直接固定が可能です。光軸高さは、マイクロブロック、ナノマックス300の75 mmに合うよう設計されています。

固定プラットフォームブラケットは、X-Y-Zステージであるマイクロブロックの側面に、M3キャップスクリューにより直接固定することができます。取付けられたブラケットは、ステージのトッププレートと高さの揃ったマウント面となります。

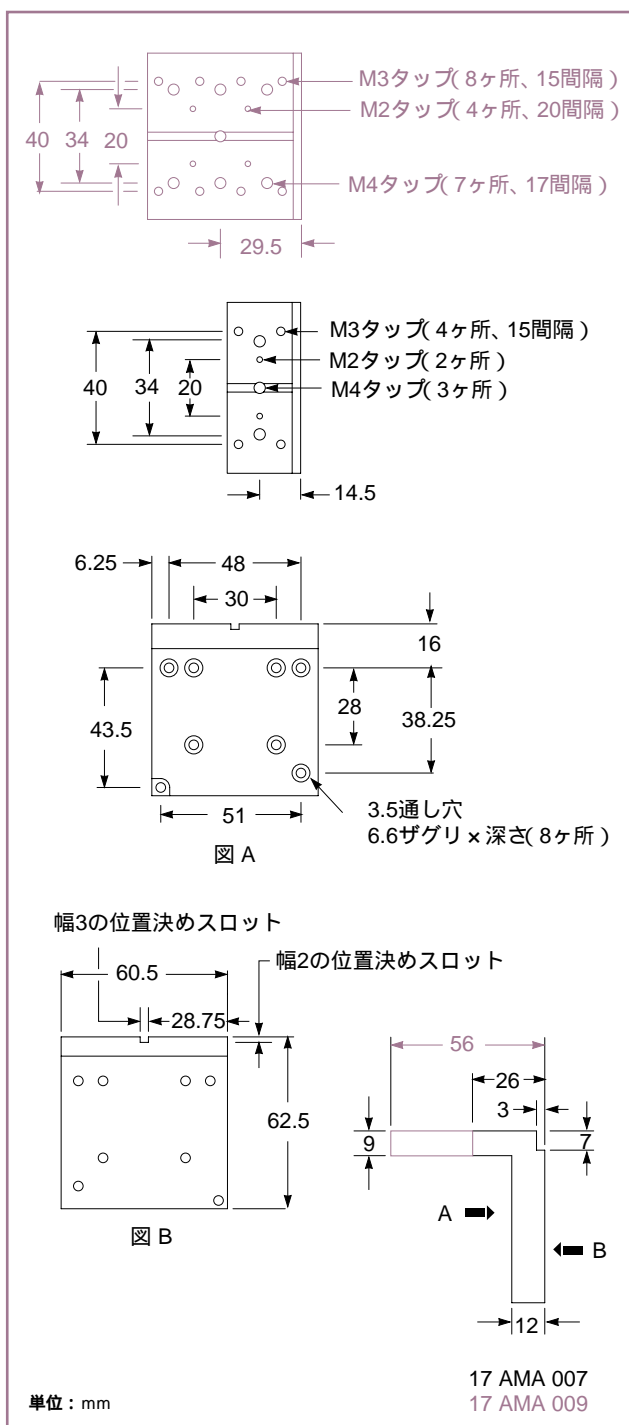
固定プラットフォームブラケットは、X-Y-Z軸の手動ドライブの操作が容易なように、ステージのトッププレートを90°回転させた場合に合わせて2通りの位置に取付けることができます。これにより、光学定盤上での実験でステージを配置する際の柔軟性が得られます。固定及び可動プラットフォームは、様々な向きに組合せることが可能で、ステージの右向きあるいは左向きを指定する必要がありません。

## 可動プラットフォームブラケット

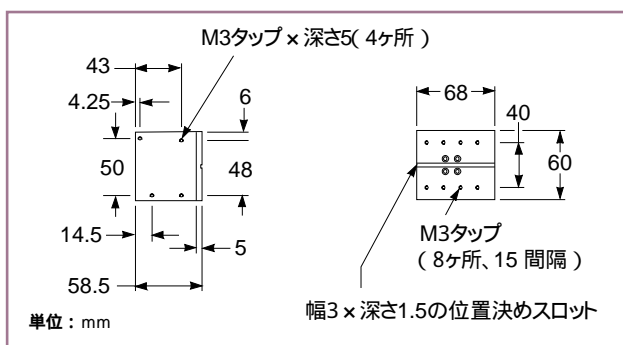
可動プラットフォームブラケットをX-Y-Zステージのトッププレートと付替えることにより、アクセサリや光学部品の取付けに便利な、垂直のマウント面となります。例えば、X-Y-Zステージであるマイクロブロックもしくはナノブロックの可動プラットフォームブラケットに、マイクロロール™ 回転ステージをマウントすることにより、精密な4軸(X、Y、Z、x)駆動のマウント用プラットフォームを得ることができます。

## マウンティングブラケット及びプラットフォーム

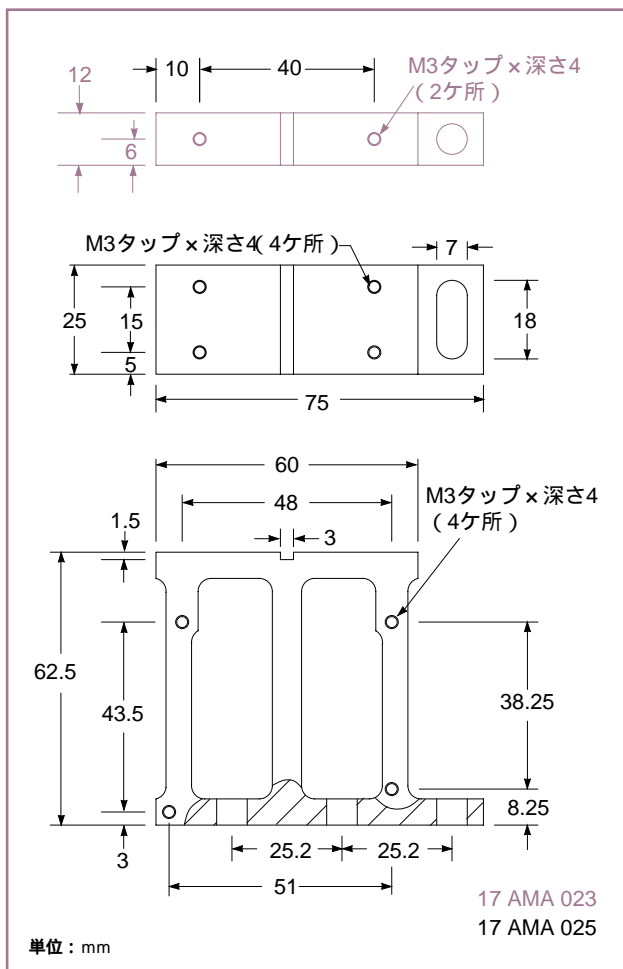
	製品番号
固定プラットフォーム(光軸高さ75 mm、幅12 mm)	17 AMA 023
固定プラットフォーム(光軸高さ75 mm、幅25 mm)	17 AMA 025
標準固定プラットフォームブラケット(長さ56 mm)	17 AMA 009
ショート固定プラットフォームブラケット(長さ26 mm)	17 AMA 007
可動プラットフォームブラケット	17 AMA 011



17 AMAシリーズ プラットフォームブラケット



17 AMA011 プラットフォームブラケット



17 AMA 023、025 固定プラットフォーム